

# 今年の抱負 「選挙に向けて」



栃木県看護連盟副会長  
塩谷支部支部長  
坂主リツ

庭の梅が一輪また一輪と咲き始まり、すでに平成22年に入って1ヶ月が飛ぶ如くに過ぎて行ってしまいました。

今年は参議院議員選挙の年です。職員のモチベーションを下げないように、各セクションごとにミニ研修を続けていくと計画しております。

ミニ研修は、啓蒙するという時期は修了と考え、これからは意識改革の数ヶ月にしたいと考えております。

それは「たかがい恵美子に投票する」のにはどうするかを話し合ってもらい、「投票に行かされる」のではなく「私が投票するために行く」までになるようなミニ研修を作り上げていきます。

そして投票行動についても、党にこだわらず「たかがい恵美子」に投票する一辺倒にしていきます。そうしないと当選は難しいと感じるからです。また、知人友人にもこの方法をお願いするようにしていきます。

自分の投票所の様子から、事前投票所の情報交換し、仲間意識を高めていきます。選挙は、肩ひじ張らず自分たちのものとして頑張ったし、楽しみながら成果を出したよねと、笑いあえるように進めていきます。

一票を持っている人こそ、世の中を変えていける人だという強い信念で臨み、成果が必ず出るよう皆と一緒に頑張ります。私一人くらい行かなくともなどと考えて、一票を無駄にしないようにしましょう。

看護の地位向上に手を貸してくれると約束している「たかがい恵美子」に投票するために行きましょう。投票所へ。



宇都宮南支部  
支部長  
五月女文子

今年の夏いよいよ参議院選挙です。宇都宮南支部は、連盟会員約140名と少ない支部ですが、看護師だけでなく看護助手・介護士の代表「たかがい恵美子さん」を国会に送り出すべく一致団結し、会員数以上の票は厳守していくたいと思います。社会生活を守る医療が、生活を脅かす医療に成りつつある今、「たかがい恵美子さん」が謳う「国民のための社会保障を実現する一人ひとりを守りたい」それが「看護の力が、社会の生きる力を守る時代」であり「社会が看護を宝とする」そんな関係を創りあげたい。「たかがい恵美子さん」が国会で活躍することで、私たちの看護が社会を守る立場になる。これをナイチンゲールスピリット！選挙まで半年とあつという間です！！応援よろしくお願いします。



日光支部  
支部長  
五十嵐トヨ子

新しい年を迎え、第22回参議院選挙に突入しました。

当支部の会員数は237名ですが各施設長のご協力により年々増加しております。

しかし、まだまだ看護連盟への理解を頂き入会率を高めていくことが課題であると考え、昨年はいくつかの施設を訪問させていただきました。即、成果には繋がらないとは考えますが、連盟に関する理解をしていただき、たかがい恵美子氏が来県の折には、是非、施設訪問をして頂きたい等、意見を拝聴しステップスケジュールに組み入れ、お会いできる日を楽しみにしているところです。又、会員を対象に基礎研修を実施したことでの看護連盟の存在価値や会員として行動しなければならないことを浸透することができたと考えます。

このような地道な活動が得票に結びつくことと確信します。参議院選挙には、看護の心を一つに、会員一人ひとりのパワーを結集し、そのパワーが多くの人々に感染できるよう、たかがい恵美子氏の票獲得に力を入れていますので、ナイチンゲール・スピリットで一致団結しましょう。



大田原支部  
支部長  
上杉みづえ

新年あけましておめでとうございます。こんな言葉を交わしていたかと思いましたらもう1ヶ月が過ぎてしまいました。いよいよ、第22回参議院選挙の年です。昨年は2009年の一文字が「新」であったように、政権交代があり政界も大きく変化しました。

今年私たちが行わなくてはならないことは、「次の世代を生きる人たちのために看護の大切なことを伝えていく、次の世代の人たちが活き活きと働く環境や社会をつくっていく…ということ」ではないでしょうか。そのために、看護の現場からの代表、たかがい恵美子氏を国政の場に送り込み、自らの政策を掲げ、それについての理解を促し、具体的な政策立案と実現を行っていくかなくてはなりません。

大田原支部といたしましては若手会員への積極的働きかけを行い、目標数を目指し、支部の力を集結してがんばります。